

沖縄県 労働基準協会だより



主な内容

- 新年のごあいさつ (沖縄県労働基準協会会長)
- 新年のごあいさつ (沖縄労働局長)
- 新年のごあいさつ (那覇・中部・北部・宮古・八重山支部長)
- 新年のごあいさつ (那覇・沖縄・名護・宮古・八重山労働基準監督署長)
- 那覇支部通信 (安全衛生研修会を開催)
- 中部支部通信 (“健康づくりのための” ウォークラリー大会を開催)
- 令和 6 年度講習「受講予約受付開始日」について
- 沖縄労働局から
 - ① 令和 5 年労働災害・死亡災害発生状況 (11 月末現在、コロナリ患分を除く)
- 会員事業場における労働者数のご確認
- 講習会のご案内 (令和 6 年 2 月分)
- 新規加入事業場のご紹介 (令和 5 年 11 月 16 日～ 12 月 15 日)

ハウスの夜明け

広い農地を埋め尽くす様に農業用ハウスが建ち並び、マンゴーをはじめ、様々な野菜が栽培されています。清々しい空気に包まれて、沖縄の農産物の力強い未来が見えるようです。(撮影地 豊見城市饒波にて 撮影者・写真提供:与儀 栄太郎氏)

発行所／一般社団法人 沖縄県労働基準協会
〒900-0001 那覇市港町 2-5-23
電話：098-868-2826
FAX：098-869-1714

発行人／会長 島袋 清人

定 価／1 部 50 円

(会員の購読料は会費の中に含む)

ホームページ <https://www.okinawa-roukikyo.org/>



一般社団法人沖縄県労働基準協会

会 長 島袋 清人

新年のあいさつ



新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。
 会員事業場の皆様には、当協会の業務運営につきまして、日頃から格別のご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。また、当協会の講習会等を受講いただいた皆様にも心よりお礼申し上げます。引き続き、長年の実績と信頼の下、理解し易い講習に努めてまいります。

新型コロナウイルス感染症が 5 類感染症へと引き下げられことから、社会経済活動は正常化して活発となり、県内経済も人手不足、物価の高騰等はあるものの、コロナ禍前にほぼ戻ったのではないかと考えられます。

さて、県内の労働者の安全と健康を取り巻く状況をみますと、労働災害は近年増加傾向にあり、昨年も、新型コロナウイルス感染症の罹患を除くと労働災害は増加傾向に歯止めがかかっていない状況にあります。また、定期健康診断実施結果における有所見率も残念ながら 12 年連続全国最下位となり、全国平均値との差も広がり、不名誉な状況が続いております。

このような状況を改善するためには、令和 5 年度を初年度として新たに展開されている「第 14 次労働災害防止計画」に基づき、各事業場が労使一体となって、自発的に安全衛生対策の重点事項に取り組み、アウトプット指標を達成する必要があります。

労働安全衛生法関係政省令の改正により、職場における「新たな化学物質規制」が導入され、労働者が安全に働くために、「ラベル表示」や「安全デー

タシート (SDS)」による通知、リスクアセスメントの実施をしなければならない化学物質が「国による GHS 分類で危険性・有害性が確認された全ての物質」へと拡大することとなり、本年 4 月からは「化学物質管理者」の選任等も必要となっております。

人手不足、高齢化、物価高騰等、経営環境は厳しいものがありますが、いかなる状況下でも働く人の命と健康の確保は何よりも大切なものであり、また、安全衛生対策に取り組むことは事業者の経営や人材確保・育成の観点からもプラスとなります。各事業場におかれましては、社会情勢の変化等に対応し、安全で健康に安心して働くことが可能な職場の実現に向け、労使一体となって、安全衛生活動を一層促進されますようお願いいたします。

当協会は、県内事業場が安全で健康に安心して働くことが可能な職場づくりの一助となるよう、会員事業場のニーズに沿った技能講習等の各種講習会を的確に開催するとともに情報の提供等を行ってまいります。また、沖縄労働局及び各労働基準監督署等との連携を密にして安全衛生大会等を開催するとともに沖縄県内の安全衛生及び労務管理水準の向上に努めて参りますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員事業場の皆様が、希望に満ちた一年になることを祈念申し上げて、年頭のご挨拶といたします。

ご安全に！！

謹賀新年

一般社団法人 沖縄県労働基準協会

会 長 島袋 清人

副 会 長 仲 西 聡

副 会 長 金 城 稔

副 会 長 樽 岡 誠

副 会 長 渡 真 利

副 会 長 宮 良 博

副 会 長 新 垣 勇

副 会 長 川 満 秀

副 会 長 伊 集 朝

副 会 長 上 地 千 登 勢

副 会 長 手 登 根 明

副 会 長 柴 引 健

副 会 長 宜 本 徹

副 会 長 新 里 勝

副 会 長 宮 城 昭

副 会 長 砂 川 恵 映

副 会 長 与 那 城 敏

副 会 長 米 盛 博

副 会 長 新 川 正 明

副 会 長 佐 和 田 尚 二

副 会 長 多 嘉 良 昭

副 会 長 平 良 昭

副 会 長 監 事 昭



沖繩労働局
局長 西川 昌登



明けましておめでとうございます。旧年中は労働行政の運営につきまして、格別の御理解、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。また、貴協会並びに会員の皆様には、日頃より職場環境や労働条件の改善、労働災害の防止等に取り組んでおられることに心から敬意を表します。

昨年を振り返ると、新型コロナウイルス感染症の5類移行後、観光客の回復とともに県内経済は回復し、雇用情勢も改善傾向が続いています。県内の有効求人倍率は全国との差が過去最小となるなど改善が進み、人手不足も全国に比べてひっ迫している状況となっています。従業員の確保や離職防止のため、県内企業においては、賃上げや正社員化など処遇・待遇の改善がコロナ前と比べても進んでいます。

一方、県内の職場環境については、労働災害のうち死亡災害は建設業で増加し、尊い命が失われたことは極めて憂慮すべき事態であり、また、休業災害も複数の業種で転倒や腰痛などの行動災害が増加しております。また、労働者の健康問題についても、職場における健康診断の有所見率は12年連続で全国一高く、大きな課題となっています。

人材確保と労働災害の防止や労働者の健康確保など職場環境の改善は、安定的な企業経営にとって車の両輪であります。沖縄労働局では、2年目となる「第14次労働災害防止計画」を基に、死亡災害の撲滅、事故の型に応じた休業災害の防止、「うちな一健康経営宣言」事業場の拡大等に取り組んで参りますので、



沖縄労働局 幹部職員

皆様におかれましても、何卒御協力をお願い申し上げます。

本年4月からは、自動車運転者や医師、建設業、製糖業を含む全ての職場において、時間外労働の上限規制が適用されます。今後、少子高齢化の進展に伴い、人手不足がさらに深刻化することが見込まれる中、ICTの活用などによる生産性の向上に加え、安心・安全な職場環境の実現や、女性活躍など多様な人材の活用も含めた働き方改革の推進、賃金引上げなどの処遇改善など一層の取組が求められます。沖縄労働局としましても、これらの課題について、労働基準監督署やハローワークと一丸となって、皆様の取組を支援して参ります。本年も貴協会並びに会員の皆様の益々の御繁栄を心より祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。



謹賀新年

沖縄労働局

局 長	西川 昌登
総務部長	君島 誠
総務課長	本村 英希
労働保険徴収室長	比嘉 健三
雇用環境・均等室長	新納 広子
労働基準部長	嘉数 剛
監督課長	平良 喜作
健康安全課長	梅澤 栄
労災補償課長	今野 貴守
賃金室長	小池 雅弘
職業安定部長	高崎 美奈子
職業安定課長	眞壁 朝文
職業対策課長	比嘉 淳二
訓練課長	宮里 憲市
需給調整事業室長	津波古 健





(一社) 沖縄県労働基準協会
那覇支部

支部長 **仲西 聡**

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様方には、穏やかな新春をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。

昨年中の支部運営につきまして、支部長就任初年度でありましたが、那覇労働基準監督署をはじめ、関係行政機関や協会本部及び各団体等のご指導、並びに会員事業場の皆様のご理解とご協力により滞りなく遂行出来ましたことを厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、気候変動の影響により近年頻発化、激甚化している豪雨や台風等の災害が全国各地で発生し、沖縄県内でも大型で非常に強い台風 6 号により二度にわたり暴風警報が発令され、甚大な被害をもたらしました。被害を受けられた皆様へ心からお見舞い申し上げます。

また、日本及び世界の経済活動に多大な悪影響を与えた新型コロナウイルス感染症は、昨年 5 月に第 5 類に移行し、多くの企業がコロナ禍前に近い働き方に戻り、経済活動の正常化も徐々に進み前向きな変化があった一年でもありました。

当支部においても、安全管理推進大会及び労働衛生管理推進大会をコロナ禍前と同じ形で開催し、安全衛生部会の活動も再開いたしました。また、本年 2 月に支部活動として沖縄県の有所見率全国ワースト 1 からの改善を目指して「体感わくわく♪ウォーキング大会」を開催い



本部・那覇支部職員

たします。

会員事業場の皆様の健康づくりにお役立ていただけますと幸いです。ぜひ多くの皆様のご参加をお待ちしております。

さて、近年多くの企業が取り組んでいる働き方改革。この働き方改革に取り組む際に、セットで考えるべきテーマとして「健康経営」が重要であると思います。

労働者が安全に、そして心身ともに健康に働ける環境を企業側が作ることで生産性を上げ、そこから得られた利益を企業、労働者、社会経済の中で大きく循環させることで社会全体の発展に繋がっていくことになります。

本年も、関係行政機関との連携をさらに強化し、時代の変化に対応した有益な情報を会員の皆様へ提供するとともに、労働者の更なる安全衛生の推進を図り、支部活動の計画が忠実に実行されるよう支部役職員一丸となって取り組む所存でございます。

皆様方の変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員事業場のますますのご発展と、皆様方の健康と安全を心より祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。



那覇労働基準監督署

署長 **安慶名 秀樹**

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は労働基準行政の業務運営に格別のご理解、ご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

今年の干支である辰年は、活力が旺盛となり大きく成長し、形がととのう年と言われているそうです。会員各社が隆盛で素晴らしい年になるようご祈念申し上げます。

さて、昨年は、4 月から「第 14 次労働災害防止計画」がスタートいたしましたが、県内の休業 4 日以上労働災害の増加傾向に歯止めがかからず、無理な動作、動作の反動による転倒骨折や膝関節等の負傷、腰痛災害など、いわゆる「行動災害」が中高年齢労働者を中心に増加顕著となりました。また、死亡労働災害については建設業を中心に多く発生したことから、10 月に沖縄労働局長より建設関連の 24 団体あて緊急取組要請を行ったところです。



那覇労働基準監督署職員

今年は、時間外労働等上限規制の適用猶予となっている 4 業務等（建設事業、自動車運転の業務、医師、沖縄県・鹿児島県における砂糖製造業）につきましても、4 月からその適用がスタートするなど、働き方改革関連法に伴う改正労働基準法の総仕上げの時期を迎えます。

当行政が取り組むべき課題はまだ多くございますが、協会会員各社と共に、安心・安全な働きやすい職場環境づくりに向けて全力で取り組んでまいります。

結びになりますが、貴協会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



(一社) 沖縄県労働基準協会
中部支部

支部長 **金城 稔**

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては希望に満ちた新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

旧年中は支部運営につきまして沖縄労働基準監督署をはじめ、関係行政機関や関係団体及び協会本部のご指導、並びに会員の皆様のご協力とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、8月に台風6号が長時間沖縄地方へ停滞したことから、ライフラインの停止が県内各地で発生し、復旧に数日かかる等の被害もたらされました。幸い当支部では飛来物による車両の損害が出る程度で済みましたが、被害を受けられた皆様には心よりお見舞いを申し上げます。さて、新型コロナが5類感染症へ移行したことで、観光需要の増加や各地でイベントが開催されるなど、経済活動の正常化が進みました。当支部におきましても地区安全管理推進大会や労働衛生管理推進大会を開催し、多くの皆様にご参加くださいました。参加者もコロナ禍前の水準に戻り大変喜ばしい限りでございます。一方で労働者の健康をめぐる状況については、定期健康診断結果における有所見率が沖縄県平均よりも高く不名



事業部・中部支部職員

誉な結果となっております。このような状況を踏まえ当支部では毎年11月にウォークラリー大会を開催しております。各事業場での健康づくりにお役立て頂ければと存じますので、今年もご参加の程よろしくお願い申し上げます。

今年の干支である甲辰(きのえたつ)は成功につながるための努力が種子の内側でどんどん育つ年だとされ、コツコツ努力を重ね続ければ、大きな成果が期待できるという意味が込められております。当支部といたしましても、関係行政機関と連携し職員一丸となり取り組んでまいりますので、皆様のご支援、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、皆様のご繁栄とご健勝、並びに各職場の無事故、無災害を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

「ご安全に！」



沖縄労働基準監督署

署長 **比嘉 信和**

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、労働基準監督署の労働行政の運営につきまして、格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

振り返りますと、昨年は、新型コロナウイルス感染症の流行がようやく収まり、社会全体に活気が戻ってきました。産業界では、コロナ禍で人員整理を含む多くの離職者が発生したこと等により人手不足や労働者の偏在化が増長しましたが、状況に即した対策を講じて新たな働き方を進めている企業も多くみられるようになりました。また、企業の持続的な賃金引上げを促す「価格転嫁」を社会全体が容認する風潮に変わったように思います。他方、労働災害発生状況は、休業4日以上死傷災害が過去最多となり、当署管内における重大災害の頻発は憂慮すべき現象といわなければなりません。労働者の安全と健康に高い公共的価値があることは大衆論理であり、



沖縄労働基準監督署職員

一致協力して、その確保や労働災害をできるかぎりなくしていくことが求められます。

本年は、「第14次労働災害防止計画」の2年目であり、計画を強力に推進するため、監督署全署員専心努力してまいります。また、長時間労働の改善や種々の働き方に即した労働条件確保などほかにも課題はありますが、着実に諸々施策に取り組んでまいりますので、本年も労働基準行政への相変わらぬ御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会と会員の皆様にとりまして、今年が明るい年になりますよう祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。



(一社) 沖縄県労働基準協会
北部支部

支部長 **樽岡 誠**

明けましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては希望に満ちた新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

旧年中の北部支部運営が、名護労働基準監督署を始め関係行政機関、関係団体等のご指導、並びに協会本部、支部運営委員、そして会員の皆様のご支援ご協力により滞りなく遂行することが出来ましたことを厚く御礼申し上げます。

昨年は、台風 6 号によって広範囲に長期的な被害に見舞われ、労働災害は依然高止まりの状況でした。しかし、ようやくコロナ前の日常を取り戻し、各地域のお祭りなど様々な催しが再開され、北部テーマパークの具体的な構想が発表されたことなど、新たな希望に胸躍る一年でもありました。

昨年の北部支部の活動は、安全意識の高揚と安全活動の定着を図ることを目的にした「北部地区安全管理推進大会」、労働衛生に関する意識を高め、職場での自主的な労働衛生管理活動を通じた健康確保を目的にした「北



北部支部職員

部地区労働衛生管理推進大会」を開催しました。また、4 年ぶりに異業種勤労者の親睦と健康保持推進を図ることを目的に「第 7 回勤労者親睦ボウリング大会」を開催致しました。支部長に就任し半年、課題も残しつつですが、地域性も踏まえた明るい北部支部らしい一年だったと思います。

本年も名護労働基準監督署や協会本部並びに各支部との連携を取り、支部活動の実施に向け会員の皆様のご支援ご協力を得て、一丸となり取り組みたいと思います。

最後になりますが、皆様のご繁栄とご健勝、並びに各職場の無事故、無災害を祈念しまして、新年の挨拶いたします。



名護労働基準監督署

署長 **上原 周**

新年あけましておめでとうございます。

旧年中、貴協会並びに会員の皆様には、労働基準行政につきまして、格別の御支援、御協力を頂き厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の位置づけが「5 類」に引き下げられたことで、入域観光客数の回復、産業振興に資するイベントが数多く開催される等、沖縄経済の再生に向けた新たな一歩を踏み出す年となりました。今年も景気の回復が続くことが期待されるころではありますが、長引く人手不足や物価上昇が経済に及ぼす影響を十分注意していく年になりますので、昨年と同様、気を引き締めて乗り越えて行きましょう。

さて、当署管内においては、休業 4 日以上の労働災害の減少を目標に掲げ、可能な施策の取り組みを行ってまいりましたが、死亡災害ゼロ、休業 4 日以上の労働災害の減少という結果で、新年を迎えることができました。これも、地域、企業の身近な指導者であります貴協会の皆様方の多くのご協力が一定の成果に繋がったものと



名護労働基準監督署職員

考えております。

本年においても、私どもは、あらゆる職場で働く者の安全と平穏を願い、労働災害防止、また、法定労働条件の履行確保や適正・迅速な労災保険給付にこれまで以上の専心努力を傾ける所存であります。昨年同様、貴協会並びに会員の皆様方の御支援、御協力を賜りますよう、重ねて御願い申し上げます。

最後になりますが、貴会の益々の御発展と会員の皆様の御健勝を祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。



(一社) 沖縄県労働基準協会
宮古支部

支部長 **渡真利 勝**

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、輝かしい新年を迎えの事とお慶び申し上げます。

旧年中は、宮古労働基準監督署をはじめ、関係各機関の皆様のご指導ご協力のもと、1 年を過ごすことができました。心から感謝申し上げます。

世界情勢は、ロシアのウクライナに対する軍事侵攻やイスラエル・パレスチナ戦争で罪のない人々が犠牲になっており、1 日も早い戦争の終わりを願うばかりです。

新型コロナウイルス感染症は、感染症法上の位置づけが、インフルエンザと同じ 5 類感染症へと引き下げられ、社会経済活動も正常化になってきており、各大会も皆様のご協力をいただき無事開催でき感謝申し上げます。ありがとうございます。

現在、観光客も増加し、各産業も好影響し活発化しております。こうした中、人手不足や資源エネルギーの高騰など課題は多く、各職場が労使一体となって自発的に安全活動の取り組み、心と体の健康職場でありますこと



宮古支部職員

を願います。

結びになりますが、協会会員の皆様のご健勝を祈念いたしまして新年の挨拶とさせていただきます。



宮古労働基準監督署

署 長 **井上 茂樹**

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は労働基準行政の運営につきまして、格別のご理解、ご協力を賜り、心からお礼申し上げます。

宮古島市の令和 5 年度上半期でみた入域観光客数は 485,275 人となり、前年同期比で 115,837 人、約 131% の増加となっています。好調な観光需要等に伴って管内の有効求人倍率は 1.5 倍程度で推移しており、建設需要も引き続き順調で、リゾートホテル建設工事が多数施工されています。

昨年は宮古地区において約 2 年ぶりに死亡災害が発生し、休業 4 日以上労働災害は令和 5 年 10 月末の時点で新型コロナウイルス感染症によるものを除き 48 件発生し、前年同期比で 2 件増加しています。特に接客娯楽業やビルメンテナンス業等の第 3 次産業で増加が顕著になっています。会員の皆様には引き続きリスクアセスメント等の労働災害防止対策について積極的な取り組みをお願い申し上げます。

また、本年 4 月からは、これまで適用が猶予されてい



宮古労働基準監督署職員

た業種等にも時間外労働の上限規制が適用されます。宮古地区においても人手不足等を背景とした月 80 時間を超える長時間労働が認められています。当署におきましても各種説明会等の場で改正労基法等の周知を進めてまいりますので、会員の皆様におかれましても、働き方改革の取組と定着を図っていただきますようお願い申し上げます。

最後になりますが、貴協会の益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝、無事故・無災害を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。



(一社) 沖縄県労働基準協会
八重山支部

支部長 **宮良 博文**

あけましておめでとうございます。会員事業場におかれましては輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は支部運営につきまして、八重山労働基準監督署をはじめ、関係行政機関、関係団体、会員事業場の皆様にご理解とご協力を賜り心からお礼申し上げます。事業場において日頃より、安全衛生、健康、快適な職場環境づくりに熱心に取り組んでおられる皆様のご努力とご苦勞に心から敬意を表し、当支部では、八重山地区安全大会、八重山地区労働衛生大会、八重山労働基準監督署と合同衛生パトロール、緑地公園クリーンアップ、支部安全衛生部会研修会を行う等、情報交換、意見交換を活発に行ってきました。

さて、コロナ禍からの復興・経済の回復を進め、成長する新しい経済社会が実現します。そのためには実現の基盤となる勤労者の安全と健康確保が極めて重要な課題であると認識します。労働災害は長期的には減少していますが、誠に残念ながら今なお多くの方々被災しています。特に近年は勤労者の超高齢化、急速な世代交代の



八重山支部職員

進行、深刻な人手不足やサービス産業の進展等、就業構造が変化する中、労働災害が増加傾向にあり、なお一層勤労者が安全でかつ快適に働くことができる職場づくりに取り組んでいかなければならないと考えています。

勤労者の安全と健康の確保を推進するためには、企業の経営者をはじめ広く関係各位のご理解とご協力が不可欠であり、従来に増したご尽力をお願いいたします。安心して働ける快適職場づくりを実現していただき、皆様方のご安全とご健康を心よりお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。



八重山労働基準監督署

署長 **渋谷 雄太**

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、会員の皆さまにおかれましては労働基準行政の運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は、新型コロナウイルス感染症が5月8日をもって2類感染症から5類に移行し、感染対策につきましては個人や事業者の判断が基本となり、管内の観光関連の産業が再び活性化した年であったかと思われ、石垣市入域観光客推計表によれば入域観光客数と消費推計額がコロナ前の数字に戻つつあるようです。そのようななか、八重山署管内の休業4日以上新型コロナウイルス感染症によるものを除いた死傷災害をみますと、昨年10月末現在で第3次産業における死傷災害が一昨年前と比較して増加しており、なかでも接客娯楽業の死傷災害は倍増しています。この他、陸上貨物運送事業や、農林業、畜産・水産業における死傷災害も増加している状況にあります。



八重山労働基準監督署職員

死傷災害を防止するためには、労働安全衛生関係法令を遵守することはもとより、事業者自らがリスクアセスメント等を通じて災害防止対策を講じることが必要です。また、近年は、足場や荷役作業、化学物質、溶接ヒューム、石綿など法改正が多く、当署ではこれらの周知を図るため説明会を開催するなどあらゆる機会を捉えて周知活動を行ってまいりましたが、今後も積極的に取り組みたいと思います。

皆さまにとりまして、最良の年でありませう心からご祈念申し上げまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

**那覇支部
通信**

令和 5 年度安全衛生研修会を開催しました。

那覇支部は、11月24日(金)に琉球サンロイヤルホテルにて、那覇労働基準監督署の安慶名署長と児玉安全衛生課長をお招きして「令和5年度安全衛生研修会」を開催し、那覇支部運営委員と那覇支部安全衛生部会員16名が参加しました。

仲西那覇支部長のあいさつで開会し、安慶名那覇監督署長より「沖縄労働局労働基準行政が取り組むべき課題と取組状況」についての講話が行われました。

安慶名那覇監督署長の講話では、「改正労基法等に基づく長時間労働の抑制及び過重労働による健康障害の防止」について沖縄県内の過労死等の労災補償状況、相談支援及び監督指導等の取り組み等の説明があり、「中小企業及び適用猶予業務等に対する改正労基法等の周知及び支援等」については時間外労働の上限規制が令和6年3月31日まで猶予されている建設業、自動車運転者(バス、トラック、タクシー)、医師の業務、製糖業に対する沖縄労働局、各労働基準監督署の取組状況等の説明がありました。また、「沖縄やんばる海水揚水発電所」で発生した死亡災害を取り上げた新聞社説を用いた労働災害防止の説明もありました。



同署の児玉安全衛生課長からは、労働災害発生状況の推移、本年における発生状況、業種別事故型別の状況等の説明があり、また沖縄県内で発生した墜落、爆発、巻き込まれ、はさまれ、移動式クレーン転倒災害事例を基に、発生状況、発生原因、再発防止対策について説明が行われ、具体的な説明に参加者は真剣に耳を傾けていました。

研修会終了後に懇親会が行われ、研修会の感想や意見交換、各事業場での事例等の話題で盛り上がり交流を深めました。

**中部支部
通信**

“健康づくりのための”ウォークラリー大会を開催

中部支部では、11月17日(金)に(一社)日本健康倶楽部沖縄支部の協力のもと北谷公園および周辺地区にて、“健康づくりのための”ウォークラリー大会を開催しました。



この大会は、県内の定期健康診断結果の有所見率が12年連続全国最下位であり、さらに中部管内での有所見率がワースト1であることから、会員事業場の皆様の健康づくりのきっかけとなってもらえるよう毎年開催しており、今年は26名が参加しました。



当日は4チームに分かれてサンセットビーチをスタートし、美浜海岸やデポアイランド内を回ってスタート地点に戻るという約2.5kmのコースで、途中体を使うゲームやコース内に潜んでいるキャラクターを探す課題等に異業種間で親睦を深めながら取り組んでいまし



た。キャラクター探しで様々な建物内を散策するため制限時間の60分を超えたチームもありましたが、全員が無事ゴールし、ゴール後は各チームでコース内のチェックポイントにおける観察力・記憶力の問題に取り組み、成績上位3チームには商品が授与されました。また、中部地区の会員事業場様より多数の景品提供がありましたので、抽選の上参加者全員に景品が授与されました。

令和6年度講習『受講予約受付開始日』について

「令和6年度 技能講習・その他安全衛生教育等実施計画表」につきましては、協会ホームページにおいて12月18日(月)より公開しておりますが、**受講予約受付開始日**については、以下のとおりとさせていただきます。

上半期(4月～9月)講習:令和6年1月18日(木) 13:00～

下半期(10月～3月)講習:令和6年1月25日(木) 13:00～

注意事項

- ① 令和5年度におけるキャンセル待ちについては、令和5年度の講習に対してのみ有効です。令和6年度の講習については、新たに受講申込をお願いします。
- ② 受講を希望される際は、まずお電話にて各支部にお問い合わせください。
- ③ 受講申込及びキャンセル待ちについては、講習1回において原則1事業場10名までとさせていただきます。



どうぞご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年業種別署別労働災害発生状況 (11月末累計) (新型コロナウイルス感染症のり患による労働災害を除く)

沖縄労働局

業種	令和5年(11月末累計)						令和4年(11月末累計)						局計対令和4年比較	
	那覇	沖縄	名護	宮古	八重山	局計	那覇	沖縄	名護	宮古	八重山	局計	増減数(人)	増減率(%)
製造業	82	(1) 61	12	3	2	(1) 160	81	59	16	4	9	169	9	5.3
食品製造業	46	29	10	2	1	88	49	34	10		5	98	▽ 10	▽ 10.2
鉱業						0						0	0	-
建設業	80	(4) 74	12	7	9	(4) 182	62	55	23	8	7	155	27	17.4
土木工事業	13	(1) 14	2	2	4	(1) 35	8	6	8	3	2	27	8	29.6
建築工事業	49	(2) 56	7	4	3	(2) 119	50	43	10	3	4	110	9	8.2
交通運輸業	21	5	1			27	20	2			1	23	4	17.4
陸上貨物運送業	46	13	1	(1) 3	4	(1) 67	41	13	1	2		57	10	17.5
港湾荷役業	3		1	1	1	6	1		3	3		10	▽ 4	▽ 40.0
林業	1		1	2		4							4	-
農業・畜産・水産業	9	3	3		4	19	7	3	9	1	1	21	▽ 2	▽ 9.5
第三次産業(運輸を除く)	362	243	50	44	42	741	(2) 311	231	31	31	31	(2) 635	106	16.7
商業	115	66	4	6	8	199	(1) 83	63	7	3	6	(1) 162	37	22.8
小売業	68	51	4	4	5	132	(1) 46	51	5	2	6	(1) 110	22	20.0
接客娯楽業	43	47	15	9	17	131	50	34	7	7	10	108	23	21.3
旅館・ホテル	17	17	8	4	7	53	15	15	4	4	6	44	9	20.5
飲食店	19	22	3	2	3	49	24	17	2	3	2	48	1	2.1
保健衛生業	91	65	16	12	7	191	88	62	9	8	9	176	15	8.5
社会福祉施設	63	49	13	11	7	143	58	44	9	6	9	126	17	13.5
ビルメンテナンス業	35	10	2	10	5	62	33	16	4	4	2	59	3	5.1
その他の業種	78	55	13	7	5	158	(1) 57	56	4	9	4	(1) 130	28	21.5
全産業	(0) 604	(5) 399	(0) 81	(1) 60	(0) 62	(6) 1,206	(2) 523	(0) 363	(0) 83	(0) 49	(0) 52	(1) 1,070	136	12.7

(注) 1. 労働者死傷病報告により作成したもの。
2. 被災者数の枠の左側()は死亡者数で内数。
3. 「△」は減少を示す。
4. 交通運輸業は、鉄道・軌道・水運・航空業、道路旅客運送業を示す。
5. 陸上貨物運送業は、道路貨物運送業、その他の運輸交通業及び港湾荷役業を除く貨物取扱業を示す。
6. その他の業種は、金融広告業、映画・演劇業、通信業、教育研究、清掃・と畜(じ)を除く、官公營、その他の事業を示す。

令和5年死亡災害発生状況 (11月末累計)

沖縄労働局

番号	所轄署	事故の型	起因物	業種別	発生時期	年齢	労働者数(規模別)	発生状況
1	沖縄	はさまれ・巻き込まれ	建築物、構築物	機械器具設置工事業	1月上旬	30歳台	1~9	機械式駐車場の設置工事において昇降モーターの駆動チェーンの調整作業を行っていたところ、駆動チェーンが歯車から外れパレットが落下し、歩廊にまたがって別作業をおこなっていた被災者が挟まれたもの。
2	沖縄	崩壊・倒壊	移動式クレーン	鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事業	1月下旬	50歳台	1~9	移動式クレーン(トラック積載型クレーン)を使用してつり上げ作業を行っていたところ、移動式クレーンの旋回体の根元部分が破断したことによりジブが倒壊し、被災者を直撃したものの。
3	沖縄	激突され	解体用機械	鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事業	2月中旬	20歳台	1~9	解体用ニブラを装着した車両系建設機械で、スリングを通した足場板をニブラに引っかけて吊り上げ、積載型トラッククレーンに荷卸ししようとしたところ、車両系建設機械が転倒し、機械とトラックとの間に被災者がはさまれたもの。
4	宮古	はさまれ・巻き込まれ	フォークリフト	一般港湾運送業	6月下旬	60歳台以上	30~49	フォークリフトを使用してトレーラーからコンテナの荷卸し作業を行っていたところ、フォークリフトの後方にいた労働者が、後進したフォークリフトに巻き込まれて被災したものの。
5	沖縄	崩壊・倒壊	石、砂、砂利	その他の土石製品製造業	6月下旬	40歳台	1~9	被災者が鉄製アンブルに立てかけられた石板(重量約300kg/枚)を重機により持ち上げるため、吊り上げ用クランプを固定する作業の際、鉄製アンブルが破損し、石板約35枚が被災者の上に倒れ、はさまれたもの。
6	沖縄	崩壊・倒壊	建築物、構築物	その他の土木工事業	10月中旬	50歳台	10~29	U型擁壁工事現場において土止め支保工を撤去するため、支保工を構成するH鋼の切断作業を行っていたところ、H鋼がブラケットから落下し、被災者がはさまれたもの。

※労働者死傷病報告による。統計情報は今後の調査により修正される場合があります。

2024年 中災防年間標語

小さなヒヤリも大事な気づき 声に出して 災害ゼロ

「安全衛生教育促進運動」
令和6年度 2023年12月1日▶2024年4月30日

正しい知識で 職場を安全・健康に!

会員事業場における労働者数のご確認

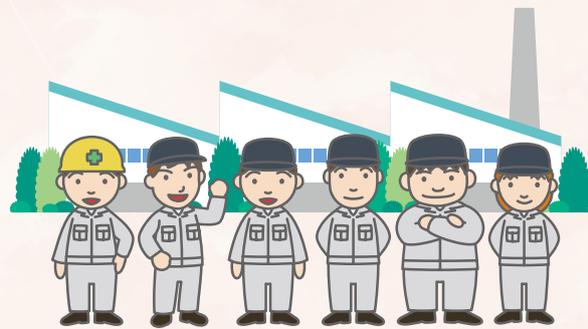
平素は当協会の事業運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当協会の事業を運営するため、会員事業場の皆様には年会費を納めていただいておりますが、当該年会費は、会員の事業場ごとの労働者数に応じた年会費となっております。

つきましては、年度末等において労働者数の変更がある場合には、下記連絡先まで F A X または郵送にてご連絡下さいますようお願いいたします。また、事業場の所在地やお電話番号等に変更がある場合にもご連絡をお願いいたします。

なお、次年度の会費請求書のご送付を予定しておりますので、ご多忙の折、大変恐縮ではありますが、3 月末日までにご連絡頂きますよう併せてお願い申し上げます。

労働者数 (人)	年会費 (円)
1 ~ 4	5,500
5 ~ 9	6,500
10 ~ 19	9,500
20 ~ 29	13,000
30 ~ 49	19,000
50 ~ 69	26,000
70 ~ 99	31,000
100 ~ 149	40,000
150 ~ 199	50,000
200 ~ 299	60,000
300 ~ 499	80,000
500 ~	100,000
入会金	1,000



(一社) 沖縄県労働基準協会 業務管理部

那覇市港町 2 - 5 - 23 - 3 F

TEL : 098-868-2826

FAX : 098-869-1714

(一社) 沖縄県労働基準協会 宛 FAX : 098-869-1714

1. 事業場名 : _____ (印)
2. 代表者名 : _____
3. 所在地 : _____
4. TEL : _____ FAX : _____
5. 労働者数 (常時使用労働者数) _____ 人
6. メールアドレス : _____
7. 担当者名 : _____

※注 本社のほかに事業所が数カ所ある場合は、労働保険の申告事業所毎に入会することになります。



講習会のご案内 (令和 6 年 2 月分)

長年の実績と信頼、理解し易い講習に努めています
各講習の日程表など詳細については、当協会ホームページにも掲載しております。



二次元
バーコードからも
ご確認頂けます。

項目	講習名	実施日・実施会場	受講料等 (テキスト代込み)	
事業部 (教習センター) ☎ (098) 979-7897 ☎ 979-9975	石綿作業主任者技能講習	2/1(木)~2(金) 沖縄市産業交流センター(沖縄市泡瀬)	13,380 円	
	玉掛け技能講習	学 2/5(月)~6(火) 沖縄市産業交流センター(沖縄市泡瀬) 実 A班2/7(水)、B班8(木)、C班9(金) 教習センター(うるま市州崎)	免除有 25,930 円 免除無 27,930 円	
	特定化学物質・四アルキル鉛等作業主任者技能講習	2/13(火)~14(水) 沖縄市産業交流センター(沖縄市泡瀬)	13,380 円	
	職長教育・安全衛生責任者教育	2/15(木)~16(金) 沖縄市産業交流センター(沖縄市泡瀬)	会 員 16,350 円 職長のみ 14,080 円 非会員 21,850 円 職長のみ 19,580 円	
	那覇支部 ☎ (098) 868-2831 ☎ 869-1714	フルハーネス型墜落制止用器具特別教育	2/19(月) 学 うるマルシェ2階(うるま市前原) 実 教習センター(うるま市州崎)	会 員 9,090 円 非会員 12,390 円
		自由研削といしの取替等の業務に係る特別教育	2/20(火) うるマルシェ2階(うるま市前原)	会 員 9,420 円 非会員 12,720 円
	中部支部 ☎ (098) 937-0162 ☎ 937-0163	安全衛生推進者養成講習	2/21(水)~22(木) うるマルシェ2階(うるま市前原)	13,930 円
		フォークリフト運転技能講習	2/26(月)~3/1(金) 学 沖縄市産業交流センター(沖縄市泡瀬) 実 教習センター(うるま市州崎)	46,650 円
		酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	学 2/27(火)~28(水) 実 A班2/29(木)、B班3/1(金) 沖縄市産業交流センター(沖縄市泡瀬)	17,010 円
北部支部 ☎ (0980) 54-4700 ☎ 52-7004	小型移動式クレーン運転技能講習	2/19(月)~21(水) 学 北部会館3階(名護市宇茂佐の森) 実 ネオパークオキナワ駐車場	二科目免除 23,705 円 一科目免除 25,705 円 免除無 27,705 円	
宮古支部 ☎ (0980) 73-1455 ☎ 73-6511	小型移動式クレーン運転技能講習	2/7(水)~9(金) 学 宮古建設会館 実 先嶋建設(株)多目的広場	二科目免除 23,705 円 一科目免除 25,705 円 免除無 27,705 円	
	職長教育・安全衛生責任者教育	2/15(木)~16(金) 宮古建設会館	会 員 16,350 円 職長のみ 14,080 円 非会員 21,850 円 職長のみ 19,580 円	
	有機溶剤作業主任者技能講習	2/27(火)~28(水) 宮古建設会館	13,380 円	
八重山支部 ☎ (0980) 88-5355 ☎ 88-5360	玉掛け技能講習	2/14(水)~16(金) 学 桝紫電舎(2階会議室) 実 石垣港南ぬ浜町ふ頭用地	免除有 25,930 円 免除無 27,930 円	

各講習の日程表・受講申請書が必要な方・定員の確認は、各支部へお問い合わせください。
・受講予約者が定員に達している場合には、キャンセル待ちとなりますので、ご了承ください。



新規加入事業場のご紹介 (11月16日~12月15日)

協会支部名	事業場名	所在地
北部支部	ヘリオス酒造株式会社	名護市宇許田 405

※次の理事会にて承認予定